



写真：宮古毎日新聞

君也尚良平 最優秀賞！

第22回宮古地区中学校総合文化祭テーマ・ポスターの部の審査会が行われ、池間中3年生の平良尚也君が、テーマ部門の最優秀賞に輝きました。テーマの部には21点の応募がある中、尚也君が最高評価を得ました。尚也君のテーマは「時間とき満ちる 文化の華が開花する」です。ちなみに前年度は尚也君の兄、秀登君が同賞を受賞しており、兄弟で2年連続最高賞を受賞する快挙となりました。

写真：宮古毎日新聞



第14回全宮古中学校ダンスフェスティバルが10月8日(日)、北中学校体育館で開催されました。9校14チームが出場の中、池間中「ヨロ☆池間ユニムイズ」が見事グランプリに輝きました。池間中は現代版組踊「肝高の阿麻利和利」を発表、躍動感あるダンスを披露しました。

池間中グランプリ獲得！



発行者

NPO法人いけま
福祉支援センター
電話:75-2870

秋の運動会大開催!!



写真：井上一夫さん



池間島老人クラブ運動会 ▼10月9日(日)、池間島老人クラブの運動会が開催されました。東会(東分団)、寿会(中分団)、豊会(西分団)とチームに分かれ、各種目熱戦を繰り広げました。恒例のパン食い競争では、子どもから大人、おじいおばあたち参加者みなで協力する場面も見られました。

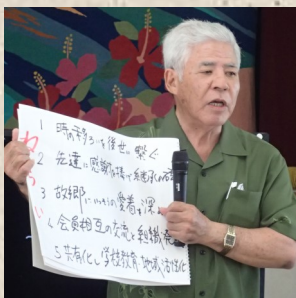
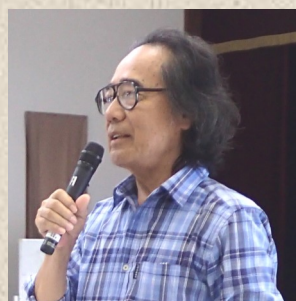


熱戦を制し優勝したのは豊会でした！

宮老連平良支部の大運動会が開催されました。池間、狩俣、西辺、北、久松、鏡原、平一の7学区が参加。接戦の末、西辺と池間の獲得点数は同点でしたが、各競技の順位などから西辺学区が優勝、池間学区は惜しくも2位となりました。力を出し切った選手のみならず、おつかれさまでした！(木下)

宮老連運動会@鏡原中学校 ▼池間島の運動会に続き、11月3日(木)祝日は鏡原中学校グラウンドにて第11回

秋の大運動会！
仮装応援コレクション2016



離島医療講和会で池間の話

10月29日（土）、第7回九州在宅医療推進フォーラム沖縄宮古島大会の特別企画「小さな島の話をしましょー」がマティダ市民劇場で開かれました。広島県の百島、沖縄県の波照間島の取り組みが発表されたほか、池間島からは板東留美さんが在宅医療の取り組みについて発表をおこないました。板東さんは「人生の最後は家族や隣人に看取られながら自宅から旅立ちたい」という地域

の人たちの希望から開設した小規模多機能型居宅介護事業所きゅくぬふから舎の取り組みについて、これまでの利用者さんの事例などを紹介しながら語りました。（木下）

ドウズマビトヌ
ハナツサウムツス！

～生き生き教室より～

▼生き生き教室では、出前講座と称して10月14日に伊良波盛男さん、11月5日に川上哲也さんと、島出身の二人が講話をして下さいました。▼伊良波さんは池間島の地名の話、運命の話、サシバの話、認知症の話等ゆったりした口調で話していました。なぜ、線香に火をつけて燃やすか?について、線香の煙は神様の言葉であるからと解説、利用者の皆さんは大きくうなずいていました。▼川上さんは、テレビアーカイブで見る池間島の移り変わり

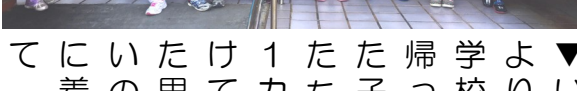
と題して古き良き時代の写真等で流暢な方言で説明紹介してくれました。▼旧暦の10月に入って吹く強風をタカヌブイカデ、前日まで風が強く寒かったのに今日は暑い日をジウガツナツガマと呼ぶこと、喉に骨がひつかかると海藻のスマク(島方言)を首に当てる

と治った等、島の先人達の素晴らしい知恵や行動など実に面白可笑しく話してくれました。伊良波さん



▼いつもより早く学校から帰ってきた子どもたちは、1カ月かけて作った思い思いの衣装に着替えてハロウィンを楽しみました。▼

すごいねー！可愛いねー！怖いねー！とお褒めの言葉を頂き、さらに1日では食べきれないほどのたくさんのお菓子を頂き、子どもたちは大満足でした。▼池間小学校の先生方、ガソリンスタンド・商店の皆さま、民家の皆さま、きゅーぬふから舎の皆さま、急な子どもたちの訪問にもかかわらず、笑顔で受け入れていただき、ありがとうございます。 (松本)



わんぱく★学童日記